

# 事業計画等-予算-

## (2014年度)

- 1.事業計画（案）
- 2.収支予算書
- 3.収支予算書（従来様式）

公益社団法人食品容器環境美化協会

## 2014年度事業計画

### § 基本的視点

(1) 第4期中期計画で定めた方針に基づき、予想される厳しい経済環境の中で、引き続き社会的要請の強い事業について重点化を図るとともに、飲料業界の社会的責任を踏まえた積極的な取り組みが求められていることを改めて認識し、事業活動を進める。

(2) 地方自治体、市民等に対して働きかけることにより、公益社団法人でなければ有効に推進できない事業（アダプト・プログラムの普及推進、次世代教育支援等）を中核として、地道で粘り強い散乱対策を推進する。

その際、各地域において飲料業界が一体となって散乱問題に対応すべく、地方連絡会議活動の活性化に向け体制の一層の強化を引き続き図るとともに、近年「新しい公共」として大きな流れとなっている、行政と市民のパートナーシップにより自分たちのまち美化を進めるアダプト・プログラムを引き続き支援、助長する。

(3) 事業実施に当たり、ワーキング・グループの活用等により、費用対効果に十分留意し、効率的な事業実行に努める。

## 1 まち美化・アダプト・プログラムの普及推進

地方自治体、アダプト・プログラム活動団体との情報連絡体制を整備し、双方向かつ利用者間相互の情報交換も可能なアダプト・プログラムに関する情報センターとしての機能を果たしていく。

また、引き続き全体としてのプログラム数の増加を図るとともに、活動団体の増加、活動の質的充実を支援するための助成制度を継続実施する。

### (1) 情報センターとしての機能強化

- ① 全国のアダプト・プログラム導入自治体調査等を通じ、アダプト・プログラムに関する情報を把握・整理し、未導入自治体を含め、地方自治体、アダプト・プログラム活動団体に提供し、アダプト・プログラムの発展・充実を図る。
- ② 地方自治体アンケート調査、学識経験者、実務担当者等からの提言聴取等によりアダプト・プログラムに関する情報センターとして持つべき機能、情報等の充実を図る。
- ③ 地方自治体関係部局、アダプト・プログラム活動団体との情報連絡体制の整備に引き続き努める。

### (2) 地域における普及活動の推進

地方連絡会議、地方自治体、活動団体等からの要請に基づき講師派遣、地方イベント等への支援・協賛・参画等を行う。

### (3) アダプト・プログラム助成制度の継続実施

アダプト・プログラムの更なる普及を図るとともに、当協会を全国にアピールするため、アダプト・プログラムの活動を開始しようとする団体、活動をステップアップしようとする団体を対象に助成する制度を引き続き実施する。

## 2 散乱防止の啓発

### (1) 次世代教育支援

まち美化・リサイクルに関する正確な情報を教育現場に提供し、小中学生向けの散乱防止の啓発、更には地域の環境美化活動の活性化に資するため、環境美化実践教育を支援する次の事業を行う。

#### ① 環境美化教育優良校等の表彰（第14回）

環境美化教育の一環として公共的場所の清掃美化等についての実践教育を行い、地域の環境美化に大きく寄与している小中学校等のうち特に優良なものを、関係省の後援（予定）のもとに表彰する。

## ② 環境美化教育推進に向けた情報発信

地方連絡会議とも連携し、前項の表彰の効果的広報活動の展開（ビデオリリース等）を図るため、早い段階での取り組みによる受賞校等の取材、ホームページ等の活用により、環境美化教育推進のための有効情報の蓄積・発信を図る。

## ③ 教育資材の普及、活用

改定した先生向け環境教育学習ガイド及びホームページの環境学習支援サイト「まち美化キッズ」について、その内容の充実を図りつつ、積極的なPR活動を展開し、その普及、活用を図る。

## (2) 散乱防止キャンペーンへの対応

行政・ボランティア団体等の実施するポイ捨て防止・散乱防止のキャンペーンに連携する。

## (3) 地域実態に応じた啓発活動

① 地方連絡会議ごとに、会員企業一体となって、次の活動を行う。

i) 地方自治体が主催する環境イベント、美化キャンペーン等への積極的参加・出展・協賛・協力

ii) イベント実施時に併せた積極的な自治体訪問

- ② 地方連絡会議の活動強化のため、ブロック会議を開催し、地方連絡会議の体制整備を図るとともに、本部・地方連絡会議の情報共有化に努める。

### 3 広報・調査の充実強化

#### (1) 広報活動の充実

- ① 地方自治体関係部局、アダプト・プログラム活動団体、学校教育関係組織との情報連絡体制を整備し、広報活動の基盤とする。
- ② アダプト・プログラムの普及、次世代教育支援等を重点に、協会事業全般にわたり、ホームページの活用、食環協ニュースの展開等により、パブリシティを強化する。

#### (2) 調査研究

ごみの散乱実態に関する情報の効率的な収集・分析及び提供を行う。

収支予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 控除	合計
	まち美化 アダプトプ ログラムの 普及推進	散乱防止 啓発	共通	小計			
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金	0	0	0	0	100		100
受取会費	0	0	74,963	74,963	18,741		93,704
雑収益	0	0	0	0	100		100
経常収益計	0	0	74,963	74,963	18,941		93,904
(2) 経常費用							
事業費	30,166	42,903	0	73,069	0		73,069
役員報酬	3,044	3,044	0	6,088	0		6,088
給料手当	10,561	8,954	0	19,515	0		19,515
臨時雇賃金	0	20	0	20	0		20
退職給付費用	764	352	0	1,116	0		1,116
法定福利費	1,978	784	0	2,762	0		2,762
旅費交通費	1,450	1,400	0	2,850	0		2,850
通信運搬費	1,370	1,700	0	3,070	0		3,070
減価償却費	19	19	0	38	0		38
消耗品費	0	1,300	0	1,300	0		1,300
印刷製本費	1,550	3,400	0	4,950	0		4,950
諸謝金	350	7,100	0	7,450	0		7,450
支払負担金	1,250	1,100	0	2,350	0		2,350
支払助成金	3,570	400	0	3,970	0		3,970
委託費	4,160	9,620	0	13,780	0		13,780
雑費	100	3,710	0	3,810	0		3,810
管理費					21,441		21,441
役員報酬					6,086		6,086
給料手当					2,742		2,742
臨時雇賃金					200		200
退職給付費用					352		352
法定福利費					1,092		1,092
福利厚生費					400		400
会議費					600		600
旅費交通費					600		600
通信運搬費					450		450
減価償却費					9		9
消耗什器備品費					100		100
消耗品費					480		480
印刷製本費					1,100		1,100
光熱水料費					280		280
賃借料					5,600		5,600
渉外費					350		350
雑費					1,000		1,000
経常費用計	30,166	42,903	0	73,069	21,441		94,510
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 30,166	△ 42,903	74,963	1,894	△ 2,500		△ 606
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 30,166	△ 42,903	74,963	1,894	△ 2,500		△ 606
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 30,166	△ 42,903	74,963	1,894	△ 2,500		△ 606

## 収 支 予 算 書(従来様式)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 異	前年度 実績見込	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1. 事業活動収入</b>					
入 会 金 収 入	100	100	0	0	
会 費 収 入	93,704	92,806	898	92,600	
雑 収 入	100	100	0	2,000	
事業活動収入計	93,904	93,006	898	94,600	
<b>2. 事業活動支出</b>					
事 業 費 支 出	71,916	77,622	△ 5,706	69,700	
1. アダプト・プログラムの普及 推進費支出	13,800	14,200	△ 400	11,000	①情報センター運営充実 3,550 ②アダプト助成制度 5,500 ③地域における普及活動強化 3,650 ④情報インフラ整備充実 1,100
2. 散乱防止啓発費支出	25,050	28,150	△ 3,100	27,500	
(1) 環境美化実践教育支援	18,850	19,100	△ 250	18,500	①環境美化優良校等表彰 10,000 ②環境学習ノウハウの収集・提供 4,500 ③教育教材の開発・普及 4,350
(2) 地域実態に応じた啓発活動	6,200	9,050	△ 2,850	9,000	①地連活性化 1,700 ②ブロック会議 4,500
3. 広報活動の総合的強化費支出	4,700	7,200	△ 2,500	3,200	
(1) 広報活動の充実	3,600	6,100	△ 2,500	3,200	①パブリシティ、散乱防止ポスター 及び食環協紹介ツールの増刷等 1,700 ②ホームページの拡充等 1,600 ③広報手段の充実 300
(2) 散乱情報の収集・提供	1,100	1,100	0	0	
4. 事業人件費支出	28,366	28,072	294	28,000	人件費のうち事業従事比率(73.7%) 相当額を計上
管 理 費 支 出	21,080	20,846	234	18,900	
人 件 費 支 出	10,120	9,876	244	9,900	人件費のうち事業人件費を除いたもの
事 務 費 支 出	10,960	10,970	△ 10	9,000	
事業活動支出計	92,996	98,468	△ 5,472	88,600	
事業活動収支差額	908	△ 5,462	6,370	6,000	

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 異	前年度 実績見込み	備 考
<b>II 投資活動収支の部</b>					
<b>1. 投資活動収入</b>					
特 定 資 産 取 崩 収 入	100	100	0	0	
退 職 給 付 引 当 資 産 取 崩 収 入	100	100	0	0	
投資活動収入計	100	100	0	0	
<b>2. 投資活動支出</b>					
特 定 資 産 取 得 支 出	1,468	1,413	55	1,413	
退 職 給 付 引 当 資 産 取 得 支 出	1,468	1,413	55	1,413	
投資活動支出計	1,468	1,413	55	1,413	
投資活動収支差額	△ 1,368	△ 1,313	△ 55	△ 1,413	
<b>III 財務活動収支の部</b>					
<b>1. 財務活動収入</b>					
財 務 活 動 収 入 計	0	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>					
財 務 活 動 支 出 計	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	0	0	0	0	
当 期 収 支 差 額	△ 460	△ 6,775	6,315	4,600	

(注) H23年度末一般正味財産は45,055,540円